

台中フローラ世界博覧会 研修視察 参加募集のご案内

《ご挨拶》

本年11月3日に、『台中フローラ世界博覧会』が開幕します。2010年に開催され大成功を収めた『台北花の国際博』に続く、国際園芸家協会(AIPH)公認の国際園芸博覧会の開催で、台湾の最先端の「花緑の生産基地」「花緑の流通卸基地」「花緑の都市文化基地」を集積させた台中市の、優れたバリューチェーンを体験出来る話題の国際花博です。

日本では、2025大阪万博の招致活動が最終局面を迎えています。日本政府と横浜市は共同して、横浜市の旧上瀬谷通信施設において、国際園芸家協会公認で最大規模(A1)の『国際園芸博覧会』を、2026年～2029年の間に開催する計画を立てています。

この特別ツアーは、『台中フローラ世界博覧会』主催の台中市は勿論のこと台湾政府の特別なお協力の下、会場でのVIP訪問ツアーとして組成される他、10月末に東京・虎ノ門で開催される『花緑をテーマとする台湾・日本連携シンポジウム』への特別招待、及び台北市での都市開発地区特別視察等をセットする予定です。また、本ツアーでは、台湾行政院文化部の国際事務諮詢委員を務めるイベント学会副会長の福井昌平氏の同行と特別案内も計画されています。

これからの我が国の、国際園芸博覧会事業や花緑文化イベント事業のフロントを占める人材育成とネットワーク拡大に資する好都合な機会です。是非奮ってご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

一般社団法人 日本イベント産業振興協会 / イベント学会

- 旅行期間：2018年11月15日(木)～18日(日) 3泊4日(羽田国際空港発着)
 - 旅行代金：162,000円(16名様以上)
(お1人様あたり、航空機エコミークラス、ホテル2名1室:ツインルーム)
- ※上記料金は空港税、航空保険料、燃油付加運賃を含みません。
2018年7月現在:空港税、航空保険料、燃油付加運賃＝約10,000円

- 視察企画：一般社団法人 日本イベント産業振興協会
イベント学会
- 旅行企画・実施：株式会社JFF
愛知県知事登録旅行業第2-1186号
(社)日本旅行業協会正会員
総合旅行業務取扱管理者：高橋英次

視察先の概要



◆花博のテーマ〈花が咲くときの音〉

3つの展示会場からなる“台中フローラ世界博覧会”のテーマはGNP。経済効果を表す国民総生産のそれではなく、Greenグリーンな生産、Nature自然の生態系、People人・文化と生活の三者が調和して発展していく美しい価値観として、新たな視点で世界に訴えかける温もりのあるGNPです。台中花博の三つの展示会場は、まさにこのGNPの概念を具象化したものです。

自然との共生を核心的価値とするメイン展示会場の「后里馬場森林会場」、農と食文化が学べる第2会場「外埔永豊」、ウォーターフロントと一体となった第3会場「豊原葫蘆墩公園展示会場」の3つの会場を視察します。

展示期間は今年11月3日から来年4月24日まで。

◆各園区について

后里馬場森林会場(Houli Horse Ranch & Forest Park Area)

テーマ:花と馬の楽園、森林花園

特色:生態系-Nature(ナチュラル)-自然と共生

展示館:花艶館、障害馬術競技場、発見館、探索館

面積:30.04ヘクタール



会場全体は馬場会場(后里馬場)と、森林会場(后里兵營)に分かれます。后里森林会場は既存の道路跡と、兵營にある大量の樹木群をそのまま残しました。馬場会場は既存の姿を変えず、馬場の歴史建築と文化景観を尊重ながらバラエティ豊かなプロジェクトを盛り込み、多彩な遊園地のようにになっています。ガーデンシティをコンセプトに、百花繚乱の花をあしらった絵画さながらの美しさのほか、台中の花卉産業、台湾原生の草木を融合させて「2018台中フローラ世界博覧会」の特色を打ち出しています。スポーツ、教育、娯楽のガーデンシティにおける拠点が、花の都・台中の玄関を飾る花園になっています。本会場は楽園をコンセプトとする花「馬」楽園-后里馬場会場と、生態をコンセプトとする「森」林花園-后里森林会場がテーマです。

外埔会場(Waipu Park Area)

テーマ:花と果物の故郷

特色:生産-GREEN(グリーン)-緑と共有

展示館:スマート農業館、ロハス農業館

面積:14.32ヘクタール



外埔会場は農業の根本を示し、新たな5つの農業の価値:「農民」、「農業」、「農村」、「農産品」及び「農産加工品」の理念を体现。「農」、「食」文化が学べるほか、育種の研究開発、生産加工から包装、販売等、新たな農業バリューチェーンを分かりやすく展示しています。会場は農業レジャー体験と自然環境教育が主体となり、1.スマート農業館、2.ロハス農業館の2つの永久展示館が含まれます。

豊原葫蘆墩公園(Fengyuan Huludun Park)

テーマ:ウォーターフロント・花の都

特色:生活-People(人間)-人と文化との共栄

展示館:めぐり逢い館

面積:16.52ヘクタール



豊原葫蘆墩公園は、既存の葫蘆墩公園及び軟埤仔溪河岸を利用して景観建設を行っています。自然景観の設計方法により、「ウォーターフロント・花の都」をテーマとする生態環境を創造。生活、文化、親水、エコロジーなどの特色を表現しつつ、古往今来の地元の生活を反映させ、私たちの食、衣、住、旅行、教育、娯楽から園芸と花卉の融合まで、現代版『清明上河図』さながらの生活環境を生み出します。地方の漆器、林業及び台湾全土で名高い豊原の菓子産業との融合も進め、エコロジーかつ多面的なウォーターフロントを創造します。

日 程 表

日次	月/日	場 所	交 通	時 間	スケジュール	食 事
1	2018年 11/15 (木)	羽田国際空港発 (台北)松山空港着 台中	JL097 専用車	6:30～ 8:35 11:40 13:00頃 15:30頃 19:00	JALカウンターでチェックイン(集合は出発ゲートとします) 羽田国際空港より日本航空にてご出発 台北到着後、入国審査 (台北)松山空港出発⇒専用車にて台中へ 第2会場「外埔永豊」視察 ホテル内レストランにて、花博関係者との交流会 (台中福容麗寶樂園 泊)	昼：機 夕：○
2	11/16 (金)	台中	専用車	9:00 15:00 夕方	ホテルにて朝食 ホテルより専用車にてメイン会場「后里馬場森林エリア」を視察 会場にて昼食 専用車にて、都心の第3会場「豊原水辺会場」を訪問 メイン事業である「花の饗宴館」で交流夕食会 夕食後、宿泊先の麗寶樂園の福容大飯店へ (台中福容麗寶樂園 泊)	朝：○ 昼：× 夕：○
3	11/17 (土)	台中 台北	専用車	9:00 13:00頃 15:00頃 18:00頃	ホテルにて朝食 専用車にて台中市内観光 昼食後、専用車にて台北へ向けて出発 台北到着後、台北暇日花市訪問 淡水、又は台北宿泊ホテルへ⇒宿泊ホテルへチェック・イン (台湾イベント発展協会幹部との交流夕食会) (台北福容 泊)	朝：○ 昼：○ 夕：○
4	11/18 (日)	台北 松山空港 羽田国際空港着	専用車 JL098	9:00 13:00頃 15:35 19:25	ホテルにて朝食 台北市内の歴史文化再開発地区の特別訪問 昼食後、松山空港へ⇒空港にてチェック・イン 台北(松山空港)より日本に向けて出発 羽田国際空港到着後、入国手続き⇒解散	朝：○ 昼：○ 夕：機

※台中都市情報

台北、高雄に次ぐ台湾第3の商業都市で、中部台湾では最大の都市でもあります。温暖で暮らしやすい気候にあり、大学や公園、博物館などの文化施設も充実していることから、住民も増加の一途をたどっています。19世紀に清朝の台湾府が一時的に置かれ、整備されていた名残で、駅の北西に広がる旧市街は碁盤の目状に区切られていますが、雰囲気は雑然としています。一方、旧市街を取り囲むように、ドーナツ状に開発が進められている新市街には、高層マンションや国内外の大手企業ビルが立ち並び、近年では高級ホテルもオープン。昔の面影を留める旧市街と、近代都市の様相を見せる新市街のコントラストがユニーク。日本との時差は-1時間。台湾の方が遅れています。サマータイムはありません。

※台北暇日花市

週末のみ開催される台北最大の花市場です。

※淡水歴史地区

台湾の貿易港として栄えた町。スペイン、オランダ、イギリスなどと交易を通じて、町は異国情緒に溢れています。



募集要項・旅行条件(抜粋)

■ご旅行期間:

2018年11月15日(木)～11月18日(日) 3泊4日

■ご旅行代金: 162,000円

(航空機:エコミークラス・ホテル:ツインルーム2名1室
利用のお一人様代金)

※燃油サーチャージ/航空保険料/空港税等

(約¥10,000/2018年7月現在) が別途必要となります

■一人部屋追加代金: 35,000円

■ビジネスクラス: JFFにお問合せ下さい

(参考: 追加8万円～11万円)

■募集人員: 20名 ■最少催行人員: 16名

■添乗員: 同行します

■申込締切日: 9月28日(金)

但し定員に達し次第締切ります

■利用ホテル: 台中: 台中福容麗寶樂園(4つ星)

(予定) 台北: 台北福容(4つ星)

■利用航空会社: 日本航空

旅行代金に含まれるもの

(1) 日程に明示したエコミークラスの飛行機(空港税、
燃油付加運賃等を含みません。)バス利用運送機関の
運賃・料金

(2) 日程に明示したホテル・旅館などの基本宿泊料金

(2名様1室利用)および税・サービス料金

(3) 日程に明示した食事料金および税・サービス料金

(4) 日程に明示した観光の入場料・拝観料・ガイド料

(5) 許容範囲の受託手荷物運搬料金(20kg以内)

(6) 団体行動中のチップ

(7) 添乗員の同行費用

(8) 当旅行計画作成にかかる企画・手配料金

旅行代金に含まれないもの

(1) 渡航手続き諸経費(旅券・査証の取得料金、予防接
種料金、渡航手続取扱料金)

(2) 超過手荷物料金

(3) 個人的な費用(電話・電報料、クリーニング代、追加
飲食費用等)

(4) 傷害・疾病に関する医療費

(5) 任意の旅行傷害保険

■取消料:

旅行契約の解除期日	取消料
旅行開始日の前日から起算してさかの ぼって45日目に当たる日以降～31日目に あたる日	50,000円
旅行開始日の前日から起算してさかの ぼって30日目に当たる日以降～15日目に あたる日	60,000円
旅行開始日の前日から起算してさかの ぼって14日目に当たる日以降8日目にあ たる日	旅行代金の50%
旅行開始日の前日から起算してさかの ぼって7日目に当たる日以降3日目にあ たる日	旅行代金の80%
旅行開始日の前々日から前日以降	旅行代金の 100%

■パスポート残存:台湾への渡航の場合、帰国時に有効
であれば問題ありませんが、帰国時に6か月以上あること
が望ましいです。

お申込・お支払いのご案内

※申込方法: 別紙、お伺い書にご記入の上、有効なパスポートコピーとともにお送りください。

※お支払方法: 申込金として5万円を申込と同時に振込みください。残額は10月15日までにお支払いください。10
月上旬に請求書をお送りします。(振込先: 三菱UFJ銀行 中村公園前支店 普通4661069 口座名: (株)JFF)

※最終日程のご案内; 出発の2週間前までに最終日程、Eチケットをお送りします。

その他、ご質問がございましたら、JFFまでお問い合わせください。

※旅行企画・実施:

株式会社 JFF(担当: 高橋 英次、宮川 久仁美、石川 愛望、皆川 香織)

名古屋市中村区香取町1-29 琴城会内 ☎453-0055

TEL:052-413-8200 FAX: 052-433-3039 Eメール: info@jffjff.com

視察企画

一般社団法人 日本イベント産業振興会、 イベント学会

〒102-0082 東京都千代田区一番町13-7 一番町KGビル3F

TEL:03-3238-7821 FAX:03-3238-7834

旅行企画・実施

株式会社JFF

愛知県知事登録旅行業第2-1186号・(社)日本旅行業協会正会員

総合旅行業務取扱管理者: 高橋英次

名古屋市中村区香取町1-29 琴城会内 ☎453-0055

TEL:052-413-8200 FAX: 052-433-3039 Eメール: info@jffjff.com